

2024年4月22日

発生するCO₂を実質ゼロとみなす カーボンニュートラル都市ガスの供給について ～都市ガスで脱炭素社会の実現に貢献～

北陸ガス株式会社（本社：新潟県新潟市／代表取締役社長 敦井一友）は、株式会社タカヨシ様（本社：新潟県新潟市／代表取締役 高橋佑様）とカーボンニュートラル都市ガスの供給に関する契約を締結し、4月27日より同社の本社で使用する都市ガスの一部を、カーボンニュートラル都市ガスとして供給します。これにより、同施設で使用する都市ガスから排出されるCO₂の約40%の削減を実現します。なお、同施設では主なガス設備として、ガス空調「ガスヒートポンプエアコン（GHP）」や「ナチュラルチラー（ガス吸収式冷温水機）」を採用いただいております。

<カーボンニュートラル都市ガスとは>

カーボンニュートラル都市ガスは、天然ガスの採掘から燃焼に至るまでの工程で発生する温室効果ガスを、CO₂クレジットで相殺（カーボン・オフセット）することにより、この都市ガスを使用しても発生するCO₂が実質的にゼロとみなされます。



出典：日本ガス協会HP

日本ガス協会では、ガスのカーボンニュートラル化による脱炭素社会への貢献を図るため、「カーボンニュートラルチャレンジ2050」を公表しています。2050年カーボンニュートラルまでのトランジション期においては、燃焼時のCO₂排出量が少ない天然ガスへの燃料転換や、効率の良い天然ガス利用機器の導入等による省エネが有効な対策であり、当社を含め業界を挙げて積極的に取り組んでいます。また、これらの取り組みに加えて、発生するCO₂を実質ゼロとみなすカーボンニュートラル都市ガスの導入はCO₂の大幅な削減に寄与し、当社においても採用していただくお客さまが増えています。

当社は、昨年6月2日に創立110周年を迎え、新たにコーポレートスローガン「ずっと近くで、にいがたを想う。」を制定しました。今後も「カーボンニュートラル都市ガス」の普及促進に取り組み、新コーポレートスローガンの考えのもと、新潟のお客さま先におけるCO₂削減を通じて、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。



北陸ガス株式会社は、SDGsの達成に向けて積極的に取り組んでおり、SDGsの達成に関連するプレスリリースには、「SDGsの目標アイコン」を明示しております。

<お問い合わせ先>北陸ガス株式会社 企画グループ 担当 笹川

TEL：025-245-2214 e-mail:yoouchi@hokurikugas.co.jp